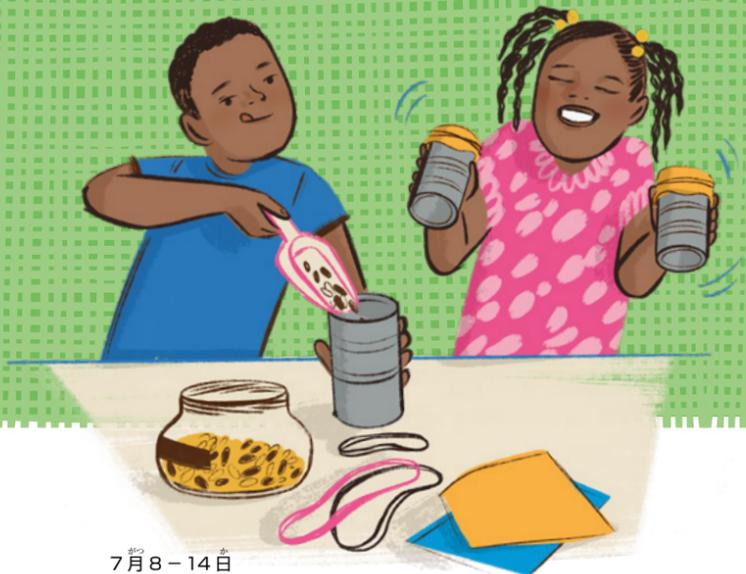




# 『わたしにしたがってきなさい』の活動

家庭の夕べで、聖文研究で、そしてただ楽しみたいときにも!



7月8 - 14日

## 神のみ手に使われる者

アンモンは兄弟たちに、「わたしたち〔は〕この大なる業を成しとげるために、神のみ手に使われる者とされた」と言いました(アルマ 26:3)。音楽をえんそうするために使える物を集めます。集めたら、リズムをきざんだり歌を歌ったりして音楽を演奏しましょう。楽器を使って音楽をえんそうするように、神様はわたしたちを使ってイエス・キリストの教会をきずかれます。

年少の子供には：簡単な障害物コースを作ります。通りぬける練習をしましょう！ 次に、障害物を取りのぞいて、もう一度試してください。アンモンと兄弟たちが福音を教えようとしていたときに、レーマン人の王が自分の国でどのような障害を取りのぞいたかを説明します(アルマ 23:3)。

## 幸福の計画の工作

アロンとアンモンは、天のお父様の幸福の計画について教えました。かれらはそれをあがないの計画とよびました(アルマ 18:36 - 39 とアルマ 22章参照)。12ページを開いて、自分の幸福の計画の工作をしましょう。

年少の子供には：子供が赤ちゃんのときの写真を見つけてます。赤ちゃんのころから成長してどこが変わったか話しましょう！ その後、わたしたちは天のお父様の計画の大切な一部として、成長するために地上にいることについて話します。



7月1 - 7日

7月15 - 21日

## 神様を思い出すイス取りゲーム

アルマは「万物は神がましますことを示している」(アルマ 30:44)と教えました。つまり、神様がつくられたすべてのものが、神様を思い出させてくれるということです。一人をのぞいて全員がすわられるような数のイスを円形にならべましょう。だれかに音楽を流してもらい、タイミングを見て音楽を止めてもらいます。音楽が止まったら、みんなイスにすわります。すわれなかった人は、神様を思い出させてくれるものを一つ言います。全員に順番が回るまで続けてください。

年少の子供には：家の中や外を歩いてみましょう。幸せを感じさせてくれる物や、天のお父様を思い出させてくれる物を見つけてください。



7月22 - 28日

## あかしを育てる

アルマは、神様の言葉に耳をかたむけ、信仰を示すために何かを行うとき、あかしは木のように大きくなると教えました(アルマ 32:37参照)。水や太陽の光を与えるなど、木の成長を助けるためにできることを絵にかきましょう。それから、教会に行ったりいのちのつたりするなど、あかしを育てるためにできることを絵にかきましょう。

年少の子供には：「しんこう」(『子供の歌集』50)を歌いましょう。歌いながら、種から芽が出てそれが大きく高く育つ様子を、動作で表してください。あかしを育てることについて話してください。

